

# 事業報告書

医療法人整理番号		00279	
報告期間		令和6年4月1日	
自		至	
		令和7年3月31日	
1 事業報告書の概要			
(1) 名称	医療法人社団伊豆七海会		
分類①	社団（出資持分あり）		
分類②	その他		
分類③	基金制度不採用		
(2) 事務所の所在地	静岡県		
	市町村		
	市名・番地		
	昭和町20-20		
	建物名		
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成2年11月15日		
(4) 設立登記年月日	平成2年11月29日		
(5) 理事長の氏名	横川		
	姓		
	名		
	秀男		
役員及び評議員の人数	4		
役員及び評議員	記載はこちら		
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
(2) 附帯業務	記載はこちら		
(3) 収益業務	記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		
(9) その他	記載はこちら		

様式 1 : 1-(2)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名

様式 1 : 1-(5)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の

医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は

介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを

記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

事業報告書

2-(1) 本来業務 (開設する病院、診療所 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)											
種類	施設の名称	指定管理者	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数			療養病床	医療保険	介護保険	精神病床
病院	熱海所記念病院		2210510182	静岡県熱海市昭和町20番20号	一般病床	療養病床	感染症病床	0	0	0	0
病院	熱海、海の見える病院		2210510380	静岡県熱海市熱海上ノ山1843-1	46	0	0	0	0	76	0

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書					
2-(1) 本来業務 (介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)					
種類	施設の名称	指定管理	施設の介護事業所番号	開設場所	入所定員 通所定員
<p>注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。</p> <p>2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。</p> <p>3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。</p>					

事業報告書			
2-2(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

事業報告書		
2-(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)		
種類	実施場所	備考

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和6年5月22日	令和5年度決算承認及び過剰金処理の件、役員報酬の件、社員の入社の件
令和6年6月17日	貸与借入の件
令和6年11月27日	貸与借入の件
令和7年3月27日	令和7年度の事業計画及び予算の件
(注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。	



2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債						
発行総額	申込期間 (開始日)	利率	資金使途	償還方法		医療機関債を引き受けた医療法人名
				申込期間 (終了日)	払込期日	
申込単位						

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債				
医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由				
医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	
<div>注）</div> <div>1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。</div> <div>2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は償還証書の写しの添付に代えても差し支えない。</div>				

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	
日付	開設（許可を含む）した主要な施設

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
(注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療料の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 医療法人社団伊豆七海会  
所在地 静岡県熱海市昭和町20-20

※医療法人整理番号 00279

貸借対照表  
令和7年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	937,490	I 流動負債	1,464,056
現金及び預金	114,358	買掛金	216,271
事業未収金	729,504	未払金	21,624
未収金	23,395	短期借入金	1,171,420
医薬品	17,892	未払法人税等	537
診療材料	23,745	未払消費税等	5,487
給食用材料	636	預り金	312
貯蔵品	1,801	従業員預り金	25,050
未収収益	18,063	短期リース債務	11,178
前払費用	4,147	その他の流動負債	12,177
その他の流動資産	3,949	前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	809,522	II 固定負債	122,146
1 有形固定資産	129,687	長期借入金	103,650
建物	35,778	長期リース債務	18,496
構築物	1,944	繰延税金負債	
医療用器械備品	52,390	その他引当金	
その他の器械備品	10,143	その他の固定負債	
減価償却累計額	723		
有形リース資産	28,709		
その他の有形固定資産			
		負債合計	1,586,202
		純資産の部	
2 無形固定資産	6,497	科目	金額
ソフトウェア	4,799	I 出資金	318,039
その他の無形固定資産	1,698	II 積立金	
その他の無形固定資産		その他積立金	-157,228
3 その他の資産	673,338	繰越利益積立金	
その他の固定資産	671,771	その他積立金	
長期前払費用	1,567	III 評価・換算差額等	
保有医療機関債		其他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役職員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
		純資産合計	160,811
資産合計	1,747,012	負債・純資産合計	1,747,012

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団伊豆七海会  
所在地 静岡県熱海市昭和町20-20

医療法人整理番号 00279

## 損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位:千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			4,708,131
2 事業費用			
(1) 事業費	5,123,741		
(2) 本部費	0		5,123,741
本来業務事業損失			415,610
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業損失			415,610
II 事業外収益			
受取利息	72		
その他の事業外収益	63,369		63,441
III 事業外費用			
支払利息	8,958		
その他の事業外費用	14,414		23,372
経常損失			375,541
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	0		0
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純損失			375,541
法人税・住民税及び事業税	537		
法人税等調整額	0		537
当期純損失			376,078

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式2

法人名 医療法人社団伊豆七海会

医療法人(整理)番号

279

所在地 静岡県熱海市昭和町20番20号

## 財 産 目 録

(令和 7年 3月31日現在)

1. 資 産 額	1,747,012 千円
2. 負 債 額	1,586,202 千円
3. 純 資 産 額	160,811 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	937,490
B 固 定 資 産	809,523
C 資 産 合 計 (A+B)	1,747,012
D 負 債 合 計	1,586,202
E 純 資 産 (C-D)	160,811

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))



様式 5

医療法人(整理)番号	2	7	9
------------	---	---	---

法人名 医療法人社団伊豆七海会  
所在地 静岡県熱海市昭和町20番20号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。  
2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団伊豆七海会

理事長 横川 秀男 殿

私は、医療法人社団伊豆七海会の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和7年5月28日  
医療法人社団伊豆七海会  
監事 中山 貴博